

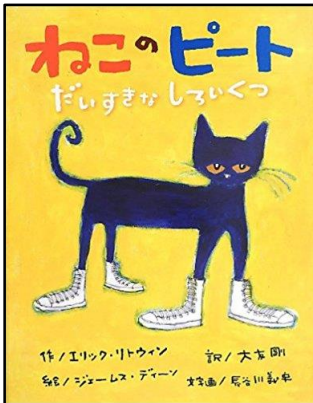
# としょかん つうしん

## 12月号



今月は「どうぶつ」をテーマに絵本を集めました。いろんな動物が登場します。動物の気持ちに寄り添ったり、動物の不思議を発見したりして家族みんなで楽しみましょう。

年少くらいから

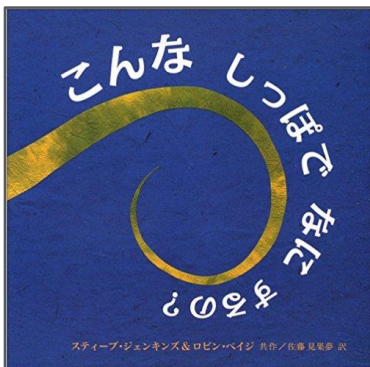


### 『ねこのピートだいすきなしろいくつ』

エリック・リトウィン 作 ジェームス・ディーン 絵  
大友 剛 訳 長谷川 義史 文字画 ひさかたチャイルド

黒猫のように真っ青なねこのピート、大好きな真っ白いスニーカーを4本の足にはいておでかけをします。ところが、いちごの山、ブルーベリー山の、どろんこ道を歩くことに…。大好きな真っ白いスニーカーがいろいろな色に変わっても、ねこのピートは楽しい歌を歌いながら歩いていきます。原色の絵が鮮やかに描かれた元気の出してくる絵本です。

年中くらいから

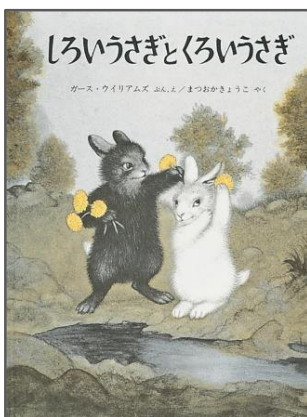


### 『こんなしっぽでなにをするの?』

スティーブ・ジェンキンス&ロビン・ペイジ 共作  
佐藤見果夢 訳 評論社

クローズアップされた動物たちの目や耳やしっぽ。何の動物かわかりますか?長い、短い、毛の生えているものなど、それぞれ違ったかたちには、彼らが生きていくための工夫がつまっています。後ろのページには、登場した動物たちの簡単な解説が載っています。

年長くらいから



### 『しろいうさぎとくろいうさぎ』

ガス・ウィリアムズ ぶん、え まつおかきょうこ やく  
福音館書店

しろいうさぎとくろいうさぎはとてもなかよし。毎日一緒に楽しく遊んでいます。ところが今日は、くろいうさぎの様子がいつもと違います。何だか悲しそう。しろいうさぎがわけを聞くと、くろいうさぎは考えごとをしていたと言い…。2匹のうさぎの表情が豊かで、その世界にひきこまれていく絵本です。

※対象は目安です。対象以外のお子さまでも楽しめます。

同様のもの、過去のものを取手市立図書館のホームページ上でも公開しています。

[おすすめえほん](#) [取手市立図書館](#)で検索